

**A-1 保育内容****A-1-(1) 全体的な計画の作成**

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。	Ⓐ b・c

## 所見欄

園の理念・方針に基づいて職員で話し合っ、全体的な計画を作成しています。新年度ごとに新しいメンバーを含めて確認し、その年の子どもや家庭の状況によっては、年度途中で見直しを行っています。

**A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開**

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a Ⓑ c
A③ A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	Ⓐ b・c
A④ A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	Ⓐ b・c
A⑤ A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a Ⓑ c
A⑥ A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ b・c
A⑦ A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ b・c
A⑧ A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ b・c
A⑨ A-1-(2)-⑧ 障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ b・c
A⑩ A-1-(2)-⑨ それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ b・c
A⑪ A-1-(2)-⑩ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	Ⓐ b・c

(保育所版)

### 所見欄

保育環境の消毒を定期的に行い、衛生管理に努めています。コーナーやパーティションを手作りして、落ち着いた空間づくりに配慮しています。より温かい空間づくりの工夫を期待します。3歳未満の子どもの保育は担当制によって愛着関係を築き、子どもが安心して生活できるよう配慮しています。クラスノートを使って、職員間で子どもについての情報共有し、一人ひとりの発達状況を見ながら生活習慣の習得に取り組んでいます。また、隣接の児童館の遊戯室を利用させてもらったり、園付近の散歩、美術館など園外活動にも積極的に取り組んでいます。

0歳児の保育については、主に生活面を中心に担当制で保育を行っています。玩具の入れ替えなど、発達に応じた環境の見直しを行っています。3歳未満の子どもの保育についても、担当制で保育を行っています。一人ひとりが興味を持った遊びを十分に行えるよう環境を整えています。3歳以上のこどもについては、子どもの興味・意欲を大切にして、活動が広がるよう保育を行っています。

障がいのある子どもの保育については、発達支援担当保育士と担任が連携しながら、個別支援計画をたてて保育を進めています。状況に応じて、迅速に関係機関と連絡を取り、保護者との面談を行っています。専門的な研修に参加し、その内容を職員間で共有しながら保育にいかしています。

延長保育で長時間になる場合には、どの職員が担当になった場合にも、子どもが安心して過ごせるよう配慮しています。

就学に向けては、アプローチカリキュラムを作成し、就学に向けた取組を記載しています。保護者と個別面談を行い、就学に向けての生活の見通しを持てるよう取り組んでいます。幼保中連携推進事業において研究指定校として参画するとともに、就学校には幼保小中連絡会で子どもの様子を伝えています。

### A-1-(3) 健康管理

	第三者評価結果
A ⑫ A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。	○ a b・c
A ⑬ A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	○ a b・c
A ⑭ A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	○ a b・c

### 所見欄

保健計画、健康管理マニュアルに基づき、子どもの健康管理を行っています。園長、チーフを含め看護師中心に、子どもの体調変化・けがに対応しています。また入園時に保護者に既往症・予防接種歴などを記入してもらい、在園中は担任が追加記入しています。入園時のオリエンテーションでは、子どもの健康に関する園の方針を保護者に説明するとともに、毎月

(保育所版)

の保健だよりや掲示で情報提供しています。SIDSについては、0歳児は5分おき、1歳児は10分おき、2歳児は15分おきにブレスチェックして、タブレット端末に記録しています。

保護者が記入した問診票をもとに育ちの確認をしています。年2回の健康診断(内科・歯科)、年1回の尿検査(3歳以上)、毎月の身体計測を行って、児童票に記載しています。健康診断の結果は保護者に配布しています。

主管課作成のアレルギー対応マニュアルを配布し、職員に周知しています。また対応が必要な子どもについての情報は、職員会・朝礼で情報共有しています。アレルギー対応マニュアルにもとづき、医師に指示書を提出してもらい、除去食を提供しています。提供時には別トレイで区別し、チェックを行っています。また事故対応訓練で職員の対応力向上に取り組んでいます。

#### A-1-(4) 食事

	第三者評価結果
A⑮ A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	○ a b・c
A⑯ A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	○ a b・c

#### 所見欄

各年齢に応じた食育計画を作成し、毎月の指導計画に取り入れています。3歳以上の子どもは、遊びの中で栄養について知ることや、季節ごとの野菜を栽培し、それを食べることで関心を高めています。3歳未満の子どもは、発達に合わせた刻み方にしたり、好き嫌いに合わせた量の調節を行っています。

コロナ感染対策に配慮しながら、できる範囲で調理活動を取り入れることで、子どもが食に対する興味を持ち、楽しく食べることができるよう取り組んでいます。毎月、各クラスで子どもの嗜好などを調査提出して、献立反省を行い、給食室と連携を取って次の献立にいかしています。また、給食だよりや、献立の展示で保護者にも関心を持ってもらうよう工夫しています。今後、保護者の要望も取り入れながら、主食(温かいご飯)の提供など、現在の方法を見直してみる取組を期待します。さらに、衛生管理マニュアルにより安全・安心に食事ができるよう取り組んでいます。

#### A-2 子育て支援

##### A-2-(1) 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
A⑰ A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	○ a b・c

所見欄

毎日の登降園時に家庭と園での子どもの様子などを伝え合うとともに、3歳未満児には、連絡ノートで情報交換を行っています。またボードフォリオを作成・掲示して、子どもの日頃の様子を知らせています。今後、ホームページへの掲載について動画の利用など、より開かれた保育に向けての取組に期待します。コロナ感染防止に配慮しながら、個別懇談や家庭訪問などで子どもの成長を確認・共有しています。今年度は保護者参加の行事をすべて行うことができました。行事後のアンケートで保護者の意向の把握に努めています。

A-2-(2) 保護者等の支援

	第三者評価結果
A⑱ A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	○ a b・c
A⑲ A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害のある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	○ a b・c

所見欄

苦情・相談の窓口はチーフリーダーであることを入園のしおりなど書面で保護者に伝えています。また日ごろから、園長をはじめ職員は、いつでも相談にのれるよう保護者との関係構築に努めています。子どもの発達や困りごとなどの相談については、支援担当保育士を含めてケース会議を行い、保護者に対応を提案するなどの支援を行っています。必要に応じて関係機関と連携して助言を受けられる体制になっています。

虐待マニュアルに基づき対応しています。職員は日々子どもの様子を細かく観察し、職員間で情報共有し、迅速な対応を取っています。必要に応じて関係機関と連携して対応する体制を整えています。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
A⑳ A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a ○ b c

所見欄

個別指導計画・月週案・児童票により保育実践の振り返りを行っています。チーム会や定例職員会で保育実践反省をしています。気づいたことを職員全員が意見交換できる雰囲気づくりの工夫に、さらなる取組を期待します。個別経過記録に評価の欄があり、自らの保育実践の振り返りを行っています。また人権擁護セルフチェックを年1回行い、子どもの呼びかけ、性差の対応の配慮なども含め、子どもとの接し方など自己の振り返りを行っています。